

製品名: ラミニンガンマ 1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85744**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 178 kDa; Observed MW: 220-250 kDa

抗原情報

遺伝子名	Laminin gamma 1 LAMC1; LAMB2; Laminin subunit gamma-1; Laminin B2 chain; Laminin-1 subunit gamma;
別名	Laminin-10 subunit gamma; Laminin-11 subunit gamma; Laminin-2 subunit gamma; Laminin-3 subunit gamma; Laminin-4 subunit gamma; Laminin-6 subunit gamma; Lamini
遺伝子 ID	3915.0
SwissProt ID	P11047
免疫原	ヒトラミニンガンマ 1 の組み換えタンパク質

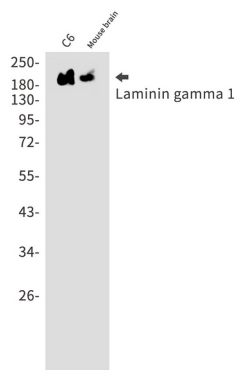
背景

ラミニンは高親和性受容体を介して細胞に結合し、他の細胞外マトリックス成分と相互作用することで、胚発生中に細胞の組織への付着、移動、組織化を仲介すると考えられています。

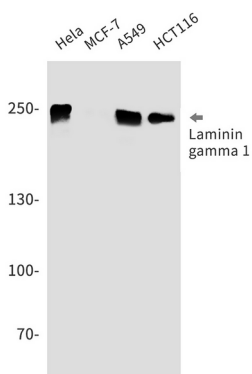
研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路

画像データ



ラミニン ガンマ 1 抗体を使用した C6 マウス脳溶解物中のラミニン ガンマ 1 のウェスタンプロット分析。



ラミニン ガンマ 1 抗体を使用した、Hela、MCF-7、A549、HCT116 溶解物中のラミニン ガンマ 1 のウェスタンプロット分析。